

令和7年度 総合的な探究の時間「あおもり創造学」について

～本校では2年次の総合的な学習の時間を利用して、

「あおもり創造学」を実施しています～

◇あおもり創造学の目的

地域について理解を深める学習「あおもり創造学」を進めるとともに、県内定着を促進し持続可能な青森県を創造できる人材を育成します。

◇本校のテーマ

「まさかりの魅力を発見 ～下北を持続可能な社会に～」



本校のあおもり創造学では、下北の豊かな自然や歴史に触れ、それらを活かした観光や産業の現状を学び、自ら進んで課題を見つけ、解決策を考察します。また、地域の様々な職業人と出会い、多面的な観点から下北地区、青森県の魅力を発見し、そして、課題の設定と解決に取り組む過程で、自ら郷土に愛着と誇りを持ち、主体的に未来を切り開く人材を育成することをテーマとしています。

◇6月5日（木） むつ市出前講座 ～下北ジオパーク・恐山について～

むつ市役所ジオパーク推進課推進員の朝日啓泰さんをお招きし講演会を実施しました。9月には実際に恐山へフィールドワークに行くので、今回はその事前学習としての実施です。様々な資料や、実物の資料を用意して頂き、生徒にとっては、今後の探究活動を進めていく上で、非常に貴重なお話を聞くことができました。

◇生徒の活動の様子

